

第 48 回藤田学園医学会研究発表演題募集について

藤田学園医学会会長 星 長 清 隆

各先生諸兄姉には益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

第 48 回藤田学園医学会を、下記の要領にて開催いたします。つきましては、研究発表演題を募集しますので、ご案内申し上げます。

記

- テーマ 医学およびその関連領域に関するもの
- 開催期日 平成 28 年 10 月 6 日 (木)、10 月 7 日 (金) の 2 日間
いずれも AM 9 : 00 より
- 会場 6 日(木) フジタホール 500 奨励賞候補発表・一般口頭発表
・研究最前線セミナー
医学部 1 号館 5 階 502 会議室 展示発表
7 日(金) フジタホール 500 一般口頭発表
医学部 1 号館 5 階 502 会議室 展示発表
フジタホール 2000 奨励賞授与式・特別講演・シンポジウム
- 募集要領
研究発表の方法を**奨励賞候補発表**、**一般口頭発表**、**展示発表**に分けます。奨励賞候補発表の詳細は 3 ページをご覧ください。一般口頭発表の演題数は **1 部署** (部署、部署番号は 6 ~ 7 ページを参照して下さい)につき **3 演題までを原則**とします。展示発表の演題数は制限しません。ただし、分野の偏りが著しい場合は、第 48 回医学会世話人による調整を行うことがあります。
第 1 発表者および共同発表者は、すべて**本学会会員**に限ります。非会員は、演題申込までに平成 28 年度会費 3,000 円を納入し、会員番号を取得して下さい。会員番号は、演題の Web 登録に必要となります。
なお第 1 発表者として発表する本学学生は、学生会員会費 1,500 円を納入して下さい。ただし、本学会員と共同して発表する本学学生の入会は不要です (大学院生は学生扱いとはなりません)。
- 申込方法
奨励賞候補発表、一般口頭発表、展示発表とも、藤田学園医学会ホームページ、演題登録から申込して下さい。
URL : <http://www.fujita-hu.ac.jp/~igakkai/index.html>
- 発表に際しての注意
症例報告の場合、5 ページの「症例報告」における患者情報保護に関する指針に従って下さい。
その他の倫理指針は、大学ホームページ・パーソナルページを参照して下さい。
- 締切期日 **平成 28 年 7 月 23 日 (土) 正午必着 (締切厳守)**
- 受付の通知 9 月中旬に送付する藤田学園医学会誌総会号をもって、これに代えます。
- 申込先 〒 470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 - 98
藤田学園医学会事務局 (藤田学園医学・保健衛生学図書館内)
担当：中島・村崎 電話：0562-93-2425

口 頭 発 表

発表時間 以下のように予定しています。

- 奨励賞候補発表：発表時間1演題8分，質疑応答1演題4分
- 一般口頭発表：発表時間1演題6分，質疑応答1演題2分

発表方法

○発表は全て Microsoft Office Power Point によるデジタルプレゼンテーション（スクリーンは1面）です。フィルムのスライド・ビデオ等の動画での発表はできません。

○発表時は，舞台上に設置してあるマウスを用いて発表者ご自身で操作してスライドを進行してください。

○発表データは，データ名を予め“演題番号”と“発表者氏名”に変更してから CD-R，または USB メモリーに記録して，以下の発表日時に応じた指定日時までに指定の場所へ提出してください。

奨励賞候補の発表者：10月5日（水）午後4時00分までに，医学会事務局へ提出

第2日目9時台の発表者：10月6日（木）午後4時00分までに，データ受付へ提出

上記以外の発表者：発表の1時間前までに，データ受付へ提出

※データ受付は，医学部1号館5階503演習室に設置

○発表で使用できる PC は，Windows のみです。発表で使用できるデータ形式は，Windows 版 Microsoft Office Power Point 2007 / 2010 / 2013 です。

○Macintosh PC での発表はできません。Macintosh PC で作成された場合，予め Windows PC で確認・修正し，Windows で改めて保存したデータをご持参ください。

○原則として，動画および PC からの音声出力には対応できません。動画を含む発表を希望される場合は，予め9月21日（水）までに事務局（内線2425）までご連絡ください。

展 示 発 表

(1) 展示は10月6日午後，10月7日午前の2日間に分けて行う予定です。この間に発表および討論の時間を設ける予定ですので，発表者は15分前までに各自の展示スペース前に待機して下さい。なお，展示の貼付および除去は発表者自身で行って下さい。貼付に必要な画鋏などは事務局で用意します。貼付は，以下の時間に行ってください。除去時間については後日ご連絡します。

指定された日が，

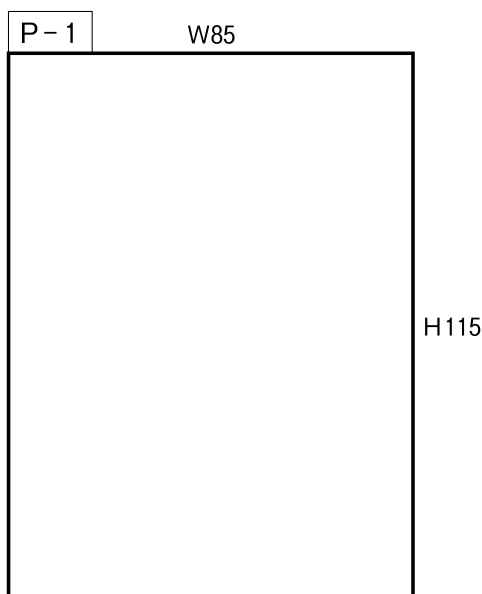
第1日目の発表者：午後12時30分～1時

第2日目の発表者：午前8時30分～9時

(2) 展示スペースは，タテ115cm×ヨコ85cm（A4版10枚程度貼付できる広さ）です。演題名，氏名，所属も明記して下さい。演題番号は事務局が用意します。

(3) 文字の大きさは，2m離れた距離からでも見えるよう，明瞭なものにして下さい。

(4) 本文の内容は目的，方法，結果，考察および結論の順とし，説明，図表等がよくわかるように配慮して下さい。



奨励賞応募要項

藤田学園医学会は、藤田学園医学会年次大会において、医学会の発展に寄与する優れた演題を発表した若手研究者に対して奨励賞を授与する。

1. 応募資格

藤田学園医学会会員として3年以上の活動歴を有し、平成28年4月1日現在で40歳に満たない者（昭和51年4月2日以降に生まれた者）とする。

2. 授賞対象・授賞額

授賞対象は個人とし、授賞額は1件10万円とする。1年に3件以内とする。

3. 提出書類

1) 藤田学園医学会年次大会抄録、発表者の略歴、研究に至る経緯、組織構成を記述した既定書式を応募提出書類とし、奨励賞に応募する旨を記す（発表方法の欄で「奨励賞候補発表」を選択）。

2) 抄録中に、応募対象となる研究内容を明確に記すこと。

3) 抄録または研究に至る経緯の中に、以下の審査項目に関して明確にアピールすること。

(1) オリジナリティー：関連業績を含めた研究の独創性

(2) 研究業績：研究経過の実績

(3) 研究方法・データ処理の適切さ

(4) 論旨の一貫性・説得力

・明確な目的に沿った、方法、結果、考察が述べられている。

・目的、方法、結果、考察がバランスよく配分されている。

(5) 今後の学問・社会貢献への期待（インパクト）

(6) プレゼンテーション：分かりやすさ、まとめ、印象の強度

4) 抄録中に、参考文献として、本発表内容に関連した自身の既発表論文をできるだけ記載すること。

5) 年齢を証明できるもの（運転免許証など）のコピー。

4. 提出期限

応募締切日は、藤田学園医学会年次大会の抄録提出締切日とする。募集の案内は、その演題募集要項に記載する。

5. 提出先

藤田学園医学会事務局（図書館内）

6. 選考方法

奨励賞選考委員会で予備審査を行い、応募演題の中から10編以内を選考する。これらの演題は、まとめて藤田学園医学会年次大会において口頭発表（発表8分、質疑応答4分）する。その内容に基づき審査して、3編以内を最終選考する。

7. 表彰及び論文発表

受賞者は、同年の医学会総会において表彰する。受賞内容は、以下の方法で発表する。

・平成28年度の医学セミナー（第12回藤田学園医学会奨励賞受賞講演）にて講演

・論文（短報または総説）として翌年度（平成29年）発行の藤田学園医学会誌に投稿

奨励賞候補発表の抄録（医学会誌第40巻総会号）の刷上りイメージ。一般口頭発表は、左半分の細線枠のみとなります。（注：枠線は便宜上のもので、実際には印刷されません）

<p>演題名</p> <p>MS 明朝／Century 11 ポイント</p>	<p>【略歴】</p> <p>1981.3 ○×大学医学部卒業</p> <p>1982.4 △△大学医学部□□科入局</p> <p>1982.7 △△大学医学研究科 修了 医学博士号 取得</p>
<p>○ 発表者名</p> <p>MS 明朝／Century 10 ポイント</p>	<p>【研究に至る経緯】</p> <p>MS 明朝／Century 10 ポイント 1行27文字， 【略歴】，【研究に至る経緯】，【研究組織の構成】 合わせて44行以内であれば，各項目の行数は自由。</p>
<p>所属部署名（募集要項の簡略部署名）</p> <p>MS 明朝／Century 10 ポイント</p>	<p>【研究組織の構成】</p> <p>指導者：所属・職名・氏名</p> <p>1行27文字， 2行～（【研究組織の構成】を含む）</p> <ul style="list-style-type: none">・指導教員名は必須・他に協力している内外の部署等があれば記載する <p>例) ○×センター長 藤田花子 医学部△△学教授 藤田金太郎</p>
<p>抄録本文</p> <p>MS 明朝／Century 10 ポイント 1行27文字，34行（918文字以内）</p>	

MEMO

「症例報告」における患者情報保護に関する指針

藤田保健衛生大学倫理審査委員会（2001年10月）

患者の個人情報（プライバシー）の保護は医療者に課せられた一義的な義務である。当然ながら、症例報告に際しては、個人の特定を可能な限りむずかしくする配慮が必要である。症例報告の医学・医療の進歩・発展における重要性を鑑み、藤田保健衛生大学はここに、症例報告における個人情報の記述に関する指針を定める。

以下の各項目に記述された事項は、疾病の提示・理解に必要不可欠である場合を除いて、原則として遵守される。

1. 患者の氏名、イニシャル、雅号は記述しない。
2. 報告対象疾患との関連性がない（あるいは乏しい）場合は、患者の人種、国籍、出身地、現住所、職業歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好は記述しない。
3. 既往歴は、報告対象疾患との関連性が薄い場合は記述しない。
4. 原則として、日付は記述せず、第一病日、3年後、10日前といった記述法とする。ただし、2〇〇〇年秋といった記述は可とする。
5. 報告文章内の診療科名は省略するか、おおまかな記述法とする（たとえば、神経内科の代わりに内科）。著者所属の項は正式名称でよい。
6. すでに他院で診断・治療などを受けている場合、共同発表でない限り、他院名やその所在地は記述しない。
7. 顔面写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、眼球部のみの拡大写真とする。やむを得ない場合は口を隠す。
8. 顔面写真と乳房・陰部の写真を同時に提示しない。

以 上

部署および部署番号（研究発表のための単位として便宜的に定めたものです）

医学部教養・基礎医学

1. 生物学
2. 化学
3. 生理化学
4. 臨床医学総論
5. 臨床総合医学
6. 健康科学
7. 物理学
8. 倫理学
9. 英語
10. コンピュータ情報処理学
11. 数学
12. 解剖学Ⅰ
13. 解剖学Ⅱ
14. 生理学Ⅰ
15. 生理学Ⅱ
16. 生化学
17. 薬理学
18. 病理学Ⅰ
19. 病理学Ⅱ
20. 微生物学
21. ウイルス・寄生虫学
22. 衛生学
23. 公衆衛生学
24. 法医学

大 学 院

25. 医学研究科
26. 保健学研究科

総合医科学研究所

27. 遺伝子発現機構学研究部門
28. システム医科学研究部門
29. 医高分子学研究部門
30. 分子遺伝学研究部門
31. 難病治療学研究部門

藤田記念七栗研究所

32. 生化学
33. リハビリテーション

疾患モデル教育研究センター

34. 疾患モデル教育研究センター

研究支援推進センター

35. 研究支援推進センター
36. 最先端医療イノベーション部門

地域包括ケア中核センター

37. 地域包括ケア中核センター

環境管理室

38. 環境管理室

共同利用研究施設

39. 共同利用研究施設

臨 床 医 学

40. 内科（循環器内科学Ⅰ）
41. 内科（呼吸器内科学Ⅰ）
42. 内科（血液内科学）
43. 内科（肝胆膵内科学）
44. 内科（消化管内科学）
45. 内科（内分泌・代謝内科学）
46. 内科（リウマチ・感染症内科学）
47. 内科（脳神経内科学）
48. 内科（腎内科学）
49. 臨床腫瘍科
50. 救急総合内科学
51. 消化器内科学 [第2病院]
52. 呼吸器内科学Ⅱ [第2病院]
53. 循環器内科学Ⅱ [第2病院]
54. 神経内科 [第2病院]
55. 内科 [第3病院]
56. 精神神経科学
57. 小児科学 [第1病院]
58. 小児科 [第2病院]
59. 皮膚科学
60. 放射線医学 [第1病院]
61. 放射線科 [第2病院]
62. 放射線腫瘍科

63. 外科（肝胆膵外科学）
64. 外科（一般外科学）
65. 外科（総合消化器外科学）
66. 外科（下部消化管外科学）
67. 外科（小児外科学）
68. 外科（心臓血管外科学）
69. 外科（呼吸器外科学）
70. 外科（消化器外科学）
[第2病院]
71. 外科・緩和医療学
72. 外科（内分泌外科）
73. 外科（乳腺外科）
74. 移植・再生医学
75. 脳神経外科学
76. 脳神経外科 [第2病院]
77. 形成外科学
78. 整形外科学 [第1病院]
79. 整形外科機能再建学
80. リハビリテーション医学Ⅰ
81. リハビリテーション医学Ⅱ
[第3病院]
82. 産婦人科学
83. 腎泌尿器外科学
84. 耳鼻咽喉科学Ⅰ [第1病院]
85. 耳鼻咽喉科学Ⅱ [第2病院]
86. 眼科学 [第1病院]
87. 眼科 [第2病院]
88. 麻酔・疼痛制御学
[第2病院]
89. 麻酔・侵襲制御医学
[第1病院]
90. 口腔外科
91. 歯科
92. 七栗歯科
93. 臨床検査科
94. 臨床薬剤科
95. 地域老年科
96. 認知症・高齢診療科
97. 脳卒中科
98. 病理診断科Ⅰ [第1病院]
99. 病理診断科Ⅱ [第2病院]

- 100. 救命救急医学
- 101. 災害・外傷外科
- 102. 救急科 [第2病院]
- 103. 臨床免疫制御学
- 104. 応用細胞再生医学
- 105. 地域生活支援学
- 106. アレルギー疾患対策医療学
- 107. 豊田市・藤田保健衛生大学
連携地域医療学
- 108. 連携リハビリテーション医学
- 109. 最先端画像診断共同研究
- 110. その他

病 院

- 111. 麻酔科ペインクリニック外来
- 112. 遺伝カウンセリング外来
- 113. 移植医療支援室
- 114. ME 管理室
- 115. 外来薬物療法センター
- 116. 超音波センター
- 117. 内視鏡センター
- 118. 血液浄化センター
- 119. CAPD 診察室
- 120. FNP 室
- 121. ER
- 122. NCU
- 123. CCU
- 124. GICU
- 125. 救命 ICU
- 126. 救命救急センターその他
- 127. 臨床研修センター
- 128. 低侵襲画像診断・治療センター
(放射線センター)
- 129. ダヴィンチ低侵襲手術
トレーニングセンター
- 130. 長寿包括ケアクリニック
- 131. 中部国際空港診療所
- 132. 病理部
- 133. 輸血部
- 134. 放射線部
- 135. 食養部
- 136. 医療の質・安全対策部
- 137. 手術・中央材料部

- 138. 放射線治療室
- 139. 医療連携福祉相談部
- 140. 看護部 [第1病院 4演題]
- 141. 看護部 [第2病院 4演題]
- 142. 看護部 [第3病院 3演題]
- 143. 薬剤部 [第1病院]
- 144. 薬剤部 [第2病院]
- 145. 薬剤課 [第3病院]
- 146. 臨床検査部 [第1病院]
- 147. 臨床検査部 [第2病院]
- 148. 臨床検査・輸血課
[第3病院]
- 149. リハビリテーション部
[第1病院]
- 150. リハビリテーション部
[第2病院]
- 151. リハビリテーション部
[第3病院]
- 152. その他

医療科学部臨床検査学科

- 153. 形態・細胞機能解析学
- 154. 臨床生理・画像情報解析学
- 155. 基礎病態解析学
- 156. 臨床病態解析学
- 157. 予防医療情報解析学
- 158. 病態制御解析学
- 159. 先進診断システム検索研究部門
- 160. 臨床検査学科その他

医療科学部看護学科

- 161. 基礎・統合看護学
- 162. 成人看護学
- 163. 母性・小児看護学
- 164. 老年看護学
- 165. 在宅看護学
- 166. 精神・公衆衛生看護学
- 167. 総合生命科学
- 168. 看護学科その他

医療科学部放射線学科

- 169. 生体計測工学
- 170. 機能代謝画像情報学

- 171. 放射線安全管理学
- 172. 医用画像学
- 173. 医学物理学
- 174. 放射線学科その他

医療科学部基礎教育

- 175. 人文社会科学・語学
- 176. 自然科学

医療科学部リハビリテーション学科

- 177. リハビリテーション医学
- 178. 専門基礎科学
- 179. 基礎理学療法学
- 180. 理学療法評価学
- 181. 理学療法治療学
- 182. 基礎作業療法学
- 183. 作業療法評価学
- 184. 作業療法治療学
- 185. リハビリテーション学科その他

医療科学部臨床工学科

- 186. 専門基礎医学
- 187. 呼吸機能学
- 188. 循環・医療安全学
- 189. 代謝機能・臨床医学
- 190. 医用工学
- 191. 臨床工学科その他

医療科学部医療経営情報学科

- 192. 診療情報学
- 193. 医療経営学
- 194. 医療情報学
- 195. 医療経営情報学科その他

看護専門学校

- 196. 看護専門学校

名城大学サテライト

- 197. 名城大学サテライト

学外の会員

- 198. 学外の会員